



自然発見オリエンテーリング（館内オリエンテーリング）

Level-2 小学生～中学生 パズル感覚のゲームを楽しみながら、自然界の動物や植物の名前、特徴を学びます。

1. 各グループには、アクリルブロック1個と40問の問題が記された問題用紙と解答用紙が配られます。問題は、40問のうち2問だけ解答すればよいのですが、スタートの時点で、どの問題に答えなければいけないのかということはありません。
2. まずはサインボードを見つけるたびにアクリルブロックを当ててみて、ピタッと当てはまる穴を2つさがしあてます。そこに表示してある番号が自分たちの解答する番号です。また、探し当てたパネルには、番号だけでなく、虫や花、星などのイラストが表示されています。その名前も解答用紙に記入します。
3. 問題は（ ）で表される空欄部分を答えます。（1問だけ○×問題があります。）

1つめの穴 ⇒ 

23番の問題：テングタケは毒キノコである。○か×かで答えなさい。

2つめの穴 ⇒ 

37番の問題：キキョウは、（ ）月～（ ）月にかけて美しい青紫色の星の形をした花を咲かせる。

4. このように、問題の内容は比較的難しいものになっています。その場で答えられる生徒はあまりいないはずですが、そこでヒントを探します。ヒントは、その場に描かれたイラストやそこに書かれた解説文の中にあります。よく探してみましょう。

